

(別添2-10)

## 通信学習実施計画書(介護職員初任者研修課程)

### 1 講義を通信の方法によって行う地域

大阪府、京都府、兵庫県、奈良県、滋賀県の全域及び和歌山県北部地域とする。

### 2 添削指導の方法

自宅学習期間(通信学習課題配布日から提出期日まで)の質問方法

質問はFAXおよびメールによるものとする。

添削担当講師:別添カリキュラム参照

電話番号 080-2451-7611

FAX番号:06-4701-9566

メールアドレス: [emuwansyoninsya@kouzenkai.or.jp](mailto:emuwansyoninsya@kouzenkai.or.jp)

〒559-0014 大阪市住之江区北島2-7-32

有限会社 エムワン

### 3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5時間	5時間
(3) 介護の基本	3時間	3時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5時間	7.5時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3時間	3時間
(6) 老化の理解	3時間	3時間
(7) 認知症の理解	3時間	3時間
(8) 障がいの理解	1.5時間	1.5時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12時間	12時間

### 4 通信学習課題配布・提出標準日程

添削課題はオリエンテーション時に第1回～3回を配布する。

提出日は以下のとおり

第1回目は配布から2週間以内。

第2回以降はスケジュール内にて決める。

## 5 通信学習課題

①出題形式 択一形式 46問 穴埋め式12問 記述式 11問 全69問

②出題数

科目番号	科目名	択一形式	穴埋め式	記述式	合計
2	介護における尊厳の保持・自立支援	4	2	2	8
3	介護の基本	4	1	1	6
4	介護・福祉サービスの理解と医療の連携	10	3	2	15
5	介護におけるコミュニケーション技術	4	1	1	6
6	老化の理解	4	2	0	6
7	認知症の理解	4	2	1	7
8	障がいの理解	4	1	1	6
9	こころとからだのしくみと生活支援技術	12	0	3	15
	合計	46	12	11	69

## 6 評価基準

合格点は6割以上とし、各項目ごとに合格点を設定する

	全問正解	合格点
介護における尊厳の保持・自立支援	68点	42点以上
介護の基本	38点	24点以上
介護・福祉サービスの理解と医療の連携	78点	48点以上
介護におけるコミュニケーション技術	38点	24点以上
老化の理解	36点	22点以上
認知症の理解	48点	30点以上
障がいの理解	40点	24点以上
こころとからだのしくみと生活支援技術	74点	46点以上

基準を満たさなかった場合は、再提出とする。

再評価課題を手渡した日から起算して原則1週間以内とする。

## 7 通信添削業務受託事業者

(1)  自社で実施する。

(2) 委託先研修機関

法人名称		
所在地		
連絡先		
ホームページ		
指定番号		
研修実績	研修実施期間	
	コース名	
	修了者数	
委託契約期間		

※委託期間は1事業年度内（4月1日から翌年3月31日までの間）とすること。